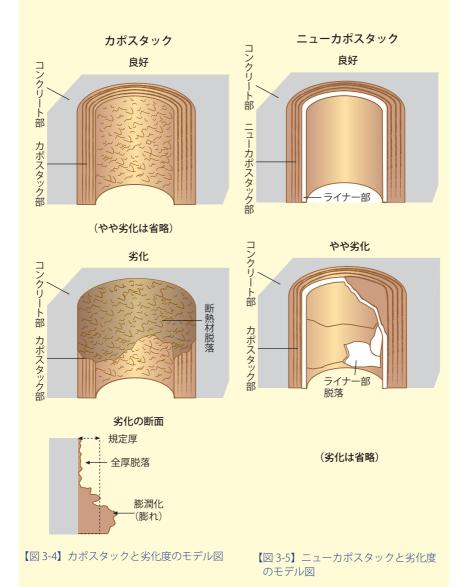
7 目視による劣化度の判定

煙突用石綿断熱材の劣化度は、煙突下部、煙突中部、煙突頂部で異なることがある。建築物調査者は、対策を重視する立場から一番劣化度が進んでいる部分を煙突全体の劣化度として、調査票に記載する(本章 - 8 参照)。

劣化度は、欧米の石綿含有建物の目視判定にならって3段階とし、「良好」、「やや劣化」、「劣化」と分類している【図3-4・3-5】。その他の「やや劣化」「良好」部分は備考欄に記載する。劣化度は徐々に進行するので、定期的な判定が必要である【表3-3】【写真3-26~3-28】。なお、参考として、2011(平成23)年に煙突用石綿断熱材の処理業者として定評のある2社が行った約200本の煙突における煙突用石綿断熱材の劣化度等のまとめを示す【図3-3】。





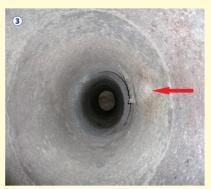
カポスタック 劣化度の判断『良好』 ・施工後30年以上経過し、良好なカポスタックを見ることは稀である。 劣化度の判断『やや劣化』 部分的に、はがれ等損傷がある。……………………【写真 3-26 ①】 ・頂部に雨水等による浸食がある。…………………………【写真 3-26 ②】 部分的に下地から浮き、膨れがある。………………【写真 3-26 ③】 ・毛羽立ち、繊維の崩れがある。 ………………… 【写真 3-26 ④】 ・下部等で一見良好でも、横引き煙道接続部や頂部に劣化や脱落等がある。 【写真 3-26 ⑤】 劣化度の判断『劣化』 ・表層剥離、毛羽立ち等がある。……………………【写真 3-27 ①】 ・表層垂れ下がり、毛羽立ち等がある。………………………【写真 3-27 ②】 ・表層剥離、欠損、垂れ、毛羽立ち等がある。……………【写真 3-27 ③】 ・膨潤や半閉塞がある。……………………【写真 3-27 ④】 ・下地からの全断熱材脱落がある。…………………………【写真 3-27 ⑤】 ・点検口に剥落堆積や堆積履歴がある。………………【写真 3-27 ⑥】 ニューカポスタック(ライナー付き煙突用石綿断熱材) 劣化度の判断『良好』 ・変色はあるものの割れや損傷等が見られない。…………【写真 3-28 ①】 劣化度の判断『やや劣化』 劣化度の判断『劣化』 ・複数個所にライナー脱落や断熱材の欠損等がある。 …… 【写真 3-28 ③】 ・ライナーや断熱材による閉塞がある。………………【写真 3-28 ④】 ・点検口に剥落堆積や堆積履歴がある。……………【写真 3-28 ⑤】 ハイスタック 劣化度の判断『良好』 ・変色はあるものの、剥落や損傷等が見られない。 …… 【写真 3-28 ⑥】 (二枚貝のように縦に直線が二本みてとれる) 劣化度の判断『やや劣化』 ・雨水等による浸食や部分的な表層剥離がある。…………【写真 3-28 ⑦】 劣化度の判断『劣化』 ・ 層間剥離や欠損がある。 …… 【写真 3-28 ®】 ・断熱材脱落や閉塞がある。 ……………………………… 【写真 3-28 ⑨】 ・点検口に剥落堆積や堆積履歴がある。…………………【写真 3-28 ⑩】



① 部分的に、はがれ等損傷がある。



② 頂部に雨水等による侵食がある。



③ 部分的に下地から浮き、膨れがある。

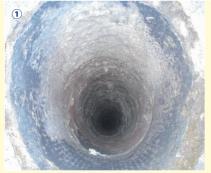


④ 毛羽立ち、繊維の崩れがある。



⑤ 一見良好だが、横引き煙道の排気口接 続部分(黒色部)に脱落がある。

【写真 3-26】カポスタック劣化度『やや劣化』



① 表層剥離、毛羽立ち等がある。



② 表層垂れ下がり、毛羽立ち等がある。



③ 表層剥離、欠損、垂れ、毛羽立ち等が ④ 膨潤や半閉塞がある。 ある。



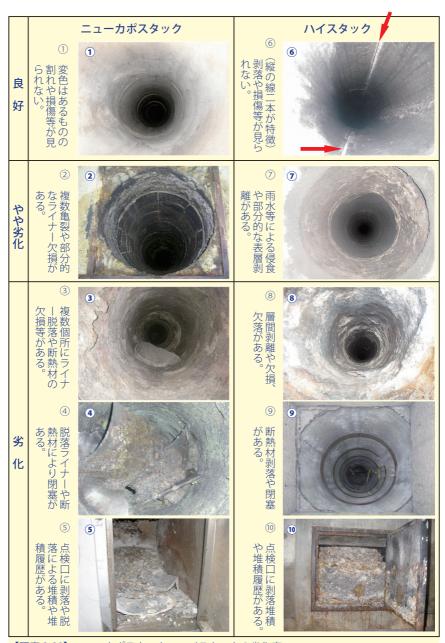


⑤ 下地からの全断熱材脱落がある。



⑥ 点検口に剥落堆積や堆積履歴がある。

【写真 3-27】カポスタック劣化度『劣化』



【写真 3-28】 ニューカポスタック、ハイスタックの劣化度